



しぶかわし

農業委員会だより

回覧

令和8年1月

Vol. 26

編集発行

渋川市農業委員会

〒377-8501

群馬県渋川市石原80

TEL0279-22-2920

新年のごあいさつ



渋川市
農業委員会長
山本 彰一郎

新年明けましておめでとうございます。農業者の皆様には、常日頃から本農業委員会活動の推進にあたり、格別の御理解と御協力を賜り心より御礼申し上げます。

令和7年4月の委員改選にて、委員各位多数の御推挙により、引き続き会長に御選任いただきまして、身の引き締まる思いでござります。

農業を取り巻く情勢は依然として不安定であります。後継者不足や高齢化、それに伴う耕作放棄地の増加など、本市においても多くの課題が山積しています。

こうした状況だからこそ、私は新たな体制のもと、農業委員と農地利用最適化推進委員が一層緊密に連携し、これまで以上に、農地利用の最適化の推進に尽力してまいる所存です。

新規就農者
を紹介！

粕谷 端吾さん・めぐみさん



赤城町津久田

新規就農を目指す方へ！

無理をせず、体を大切にすることが大事です。特に最初の年は無理をしてしまうことが多いですが、焦らず着実に進んでいくことが成功への鍵となると思います。お互い頑張りましょう！

もともと神奈川県で会社員として働いていた端吾さんは、次第に都市での生活や働き方に疑問を持ちはじめ、農業体験を通じて土や作物、人とのつながりに魅力を感じ、夫婦で農業の道を歩む決意を固めました。理想の農地を求めて各地を巡った末、赤城町津久田に出会い、豊かな自然と温かな地域の人々に支えられながら、新たな暮らしをスタートさせました。

農業の世界に飛び込む中で、多くの困難や模索もありました。農業に関する知識や経験が限られていたため、研修や勉強会に積極的に参加し、先輩農家や支援機関・家族・友人の応援を受けながら、一歩ずつ前進しました。

また、農業委員会の紹介で多品種少量の作付けにちょうど良い広さの畑を手に入れたり、経営発展事業等の補助金も活用したりと、さらなる事業を進めています。

農業を始めた当初は、機械もなく手作業での作業が多く、天候不順や販路の確保にも苦労しました。冬の空つ風でトンネルを何度もはがされ、断念したこともあります。

そんな日々を乗り越え、現在は、白なす、シシトウ（アマトウ）、オクラ、バーナッカボチャなど多様な野菜を育てています。野菜本来の香りや味わいを大切にし、土づくりや品種選びにも工夫を重ねています。地域の食卓に新たな彩りを提供するため、無農薬・無化学肥料栽培などにも挑戦したり、インスタグラムなどで「タンゴファームブランド」を発信したり、様々な取り組みを行っています。すべては、自身の野菜を「おいしい」と言つてもらうために。

会社勤めから心機一転 食卓に彩りを

2023年4月に、神奈川県から赤城町津久田に移住した粕谷端吾さん（47）とめぐみさん（44）は、豊かな自然に包まれたこの地で、新しい人生を歩み出しています。

森田 祥吾 さん

**しぶかわで頑張る
生産者を紹介!
畠田**

北橘町上箱田

就農5年目　ネギを主軸に日々猛進
「土いじりが元々好きで、長男なので自分が農業を継ぐものと思っていた」と語る森田祥吾さん(40)。

今年で就農5年目になりました。現元就農で、父、母、娘4名

今年で就農5年目になりました。親元就農で父、パート4名

「高校卒業後に介護福祉の学科に進学し、そのまま福祉関係の事に就きました。34歳まで仕事をしながら、農業に従事する祖母を手伝う忙しい日々を過ごしていました。

北中で、父の身体への負担が年々増しているのを感じ取りました。その父の姿を目の当たりにした祥吾さんは、「自分が、一の先父の後を継ぐことになるのだから、職業としてデカくするなら今動くべきではないか?むしろ、今からでも遅いかも知れない!」と、将来の己の道を考えるようになりました。

「このことを相談した奥様からの熱い後押しもあり、「今こそ体力的なアドバンテージを活かせるラストチャンスだ」と考えて、就農に踏み切りました。

そして実際に就農した1年目。ぐんま農業実践学校の野菜専門技術過程を受講して修了し、仕事も、仲間づくりも、勉強も全部行う、という日々をまごるしい日々を乗り切りました。

現在は、夏・冬ネギ、春から秋のズツキ一一、
ブロッコリー、キャベツ、お米を作付けしてい
ます。ブロッコリーやキャベツを主力に据えて
いた時期もありましたが、今現在は、毎日食
べるほど好きで、とても魅力を
感じるネギを主軸に考え、力
を入れています。



就農5年目 ネギを主軸に日々猛進

市長に「令和8年度 農地等の利用の最適化の推進に関する意見書」を提出しました

1 肥料や飼料、農業資材の高騰 に対する支援

- ・市独自の農業に特化した支援策を。

2 農産物直売所活性化施策の取り組みの推進

- ・市の魅力を伝える情報発信の場として、農産物直売所の活性化を。

3 遊休農地の発生防止・解消

- ・より多くの遊休農地について、農地中間管理機構を通じた貸借ができるよう関係機関へ働きかけを。
 - ・早急な生産効率の高い基盤整備を。

4 担い手への農地の集積・集約化

- ・関係機関との連携を強化し、体制構築を。

5 新規就農者の参入促進

- ・就農準備金・経営開始資金の活用促進を。
 - ・離農者との経営継承の仕組み整備を。
 - ・学校や地域における農業に係る学習・交流の場の環境づくりを。

6 自治会連合会総会での 委員改選に伴う説明会実施

- ・令和8年度に開催される各地区の自治会連合会総会で、改選に関する説明の機会を。

7 委員研修会の充実

- ・委員資質向上のため、充実した研修の継続実施を。

8 農業委員会事務局体制の強化

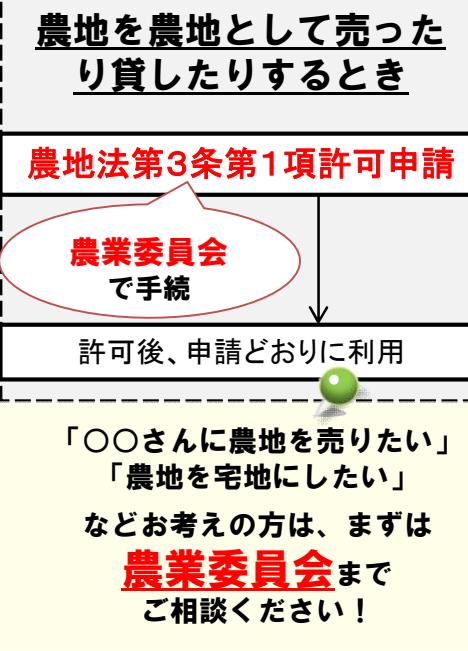
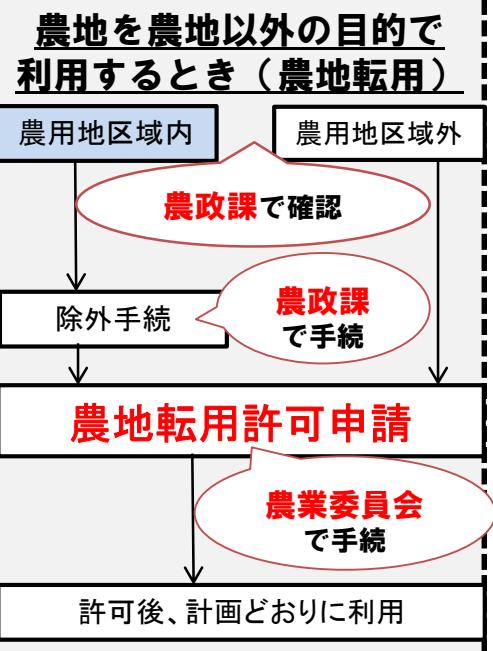
- ・農地利用などの相談対応のため、事務局体制の強化を。



渋川市の基幹産業である農業が、魅力ある産業として維持及び発展を遂げていくことができるよう、令和7年11月18日、必要な施策の改善等について星名市長へ意見書を提出しました。

内容について要点を掲載します。

農地の転用・売買・貸借は許可が必要です！



自分の農地だから、許可申請や届出をしなくていい、売つたり貸したりしても良いのではないか？と思っている方はいませんか？農地を売つたり貸つたりするときや、農地以外の目的で利用するときは、農地法に基づく許可や届出の手続きが必要です。



無断転用は法令違反です！



農地を管理しないと……

- 病害虫の発生
- 雑草の繁茂による火災の発生



- 有害鳥獣の潜入、繁殖
- 産業廃棄物の不法投棄
- 水路の機能低下
- 景観の悪化 等

農地は、農業者にとって重要な財産であるとともに、農業生産、農業経営の基盤です。しかし、近年は、農業従事者の高齢化と後継者不足などの理由で遊休農地（耕作放棄地）が増加しています。農地をいつたん荒廃させると、耕作可能な状態に戻すには、多大な労力や時間、資金が必要となってしまいます。

お願いします

遊休農地解消

の取り組み

STOP！耕作放棄地

非農地判定の実施

再生困難な状態まで荒廃した農地については、再度現地調査を行い、非農地判定の手続きを行っています。

農地利用最適化推進委員が直接訪問し、利用意向を聞き取ります。前年度から継続している遊休農地に対しても、郵送で今後の利用意向について確認します。

利用意向調査の実施

各地区の委員が、皆さんの農地を見に行くことがありますので、ご承知おきください。

法律に基づき、毎年6月から8月頃にかけて、農業委員・農地利用最適化推進委員が協力連携のもと、各担当地域の農地利用の確認、遊休農地の発生防止と早期発見を目的に、農地の利用状況の調査を実施しています。

農地利用状況調査の実施

遊休農地解消のために、農業委員会は次のことに取り組んでいます。

農地法において、農地の権利を有する者の責務として、農地の管理が規定されています。農地を相続したときは、法務局での相続登記とは別に、農業委員会への届出が必要です。

農業者年金

農業者年金には、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

- 年間60日以上農業に従事
- 国民年金第1号被保険者
(国民年金保険料納付免除者を除く)
- 60歳未満

*さらに年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

*詳しくは、お近くの農業委員・農地利用最適化推進委員・事務局まで。

全国農業新聞

農業委員会の系統組織が発行する“農家のための農業専門紙”です。週刊の特長を生かした、わかりやすく読み応えある記事が掲載されています。

- ・毎週金曜日発行(郵送配達)
- ・月900円(送料・税込)

*申込みは、お近くの農業委員、農地利用最適化推進委員まで。



農業委員・農地利用最適化推進委員紹介

(任期:令和7年4月1日から令和10年3月31日)

農業委員

NO	地区	氏名
1	渋川	加藤 幸永
2		青木 明雄
3		眞下 繁美
4		高橋 昭彦
5	伊香保	南 忠雄
6	小野上	生方 紀雄
7	子持	斉藤 美保
8		山本 彰一郎
9		飯塚 敬子
10	赤城	角田 日出光
11		都丸 明浩
12		吉川 俊道
13		藤川 正彦
14		斎藤 典子
15	北橘	長岡 和代
16		藤井 守
17		萩原 大地
18		萩原 泉
19	※	廣瀬 淳

*農業委員会の所掌に属する事項に利害関係を有しない委員(中立委員)

農作業中の事故

に注意!



農作業死亡事故は、全国で年間200件前後も発生しています。

今年度は、渋川市内において1件の農作業死亡事故が発生しました。

・ほ場などの危険箇所の確認や補修

作業前に、危険の原因を確認し、予測し、対策しましょう!

・安全な機械操作方法の確認

ベテランでも、慣れや焦りによる事故が発生しています。安全な使い方を再確認しましょう!

・高所からの転落に要注意

高所作業を行う際は、脚立や屋根などからの転落に気をつけましょう!

・農作業の意識向上

地域で、自分の経験した「ヒヤリハット」を共有し合い、安全意識を向上させましょう!



農地の利用でお困りの方
は、地区の委員まで!

農作業事故は、他人事ではありません!

農地利用最適化推進委員

NO	地区	氏名	NO	地区	氏名
1	渋川	設樂 秀夫	22	赤城	石坂 弘巳
2		都丸 政義	23		狩野 寿作
3		齋藤 光男	24		山田 真智子
4		小池 勤	25		茂木 文博
5		大谷 勉	26		石田 定雄
6		鈴木 孝明	27		須田 恭史
7		登坂 勇	28		藤川 豊
8		北村 正之	29		荒井 波雄
9		石井 義雄	30		南雲 絹枝
10	伊香保	田中 修之	31		新井 明美
11	小野上	野村 好美	32		池田 洋
12		佐藤 尚	33		岩田 廉
13		生方 宏明	34		永井 彰彦
14	子持	小淵 陽一	35		諸田 清
15		千明 幸雄	36	北橘	梅沢 芳夫
16		池田 輝政	37		井上 裕一
17		埴田 邦彦	38		黒川 均
18		飯塚 朝雄	39		樋 正人
19		飯塚 泰治	40		藤木 信二郎
20		関口 隆之	41		今井 兼則
21		狩野 利幸	42		森田 吉男

「編集後記」
常に厳しいですが、体調に十分気をつけて作業しましょう。
コメの価格は依然ホットな話題です。この機会に、適正価格とは一度立ち止まって考えたいですね。近年は、夏の暑さや冬の寒さが非
(青木)